



吉小だより

瀬戸内町立古仁屋小学校

【学校訓】
つよく・正しく・美しく

- ◇ 9月生活目標
「きびきびした動作で生活しよう」
 - ◇ 9月保健目標
「規則正しい生活と安全な行動について考えよう」
- ※ご家庭でも取り組ませてください。

☆右の二次元コードから学校のHPがご覧いただけます。



実りある2学期にするために

校長 岩本 博裕

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な姿が学校に戻り、2学期の学校生活がスタートしました。

夏休み期間中は、交通事故や水難事故、生徒指導上の問題行動等もなく、大変うれしく思います。校外補導や声かけ等、保護者や地域の方々が熱心に取り組んでいただいたおかげであり、心より感謝いたします。

2学期始めは、夏休み中の不規則な生活から、規則正しい就寝と起床、学習習慣の確立等の望ましい生活態度にうまく切り替えることができず、登校をしぶる子どもも見られます。学校としても十分気を付けて指導したいと思いますが、気になることがある時には早急にご連絡ください。特に、以下の2点に十分ご配慮ください。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」や十分な水分補給等による熱中症対策の徹底による、子どもたちの健康管理に努める。
- 家庭学習を始める時間を決め、学習（宿題や自主学習）に集中して取り組む。学習中にテレビを見たり、ゲームをしたりしながら勉強をしない。

※ 上記の実践には、保護者の協力が不可欠です。よろしくをお願いします。

また、2学期は、運動会や修学旅行等の大きな行事があり、その取組の過程で子どもたちは目標達成に向けた根気強さや協調性等、多くのことを学び、心身の成長が顕著に感じられます。

それに合わせるように学力面でも大きな向上が期待できる学期です。学校としても、全ての子どもたちが自分の成長を感じ取り、実りある2学期となるよう、全力で子どもたちの指導に当たっていきたく思いますので、保護者や地域の方々のご理解とご協力をよろしくをお願いします。



詳しい取組等は、学校だより8月号をご覧ください。

新たなチャレンジ「異学年縦割り清掃」

2学期から本校の新たな取組として、「異学年縦割り班清掃活動」を始めました。これは、各清掃場所を1年生から6年生までの異年齢集団で構成し清掃活動にチャレンジしています。異年齢集団による活動のねらいは、次の通りです。

- ① 年齢に応じた立場の役割を経験し、協力する心を育てる。
- ② 高学年のリーダー性を養うとともに、下級生に対する思いやりや、上級生に対する感謝の気持ちを育てる。
- ③ 人間関係に広がりを持たせ、相手の立場に立って活動することで、社会性やコミュニケーション能力を育てる。

新しいことを始めることはエネルギーを要しますが、子どもたちも先生方も一生懸命に取り組んでくれるはず。この活動を通して、人間関係が広がり、上級生には一層の自覚が生まれ、下級生たちには上級生たちに対する憧れの気持ちが芽生えることを期待しています。



令和6年度全国学力・学習状況調査結果

	国語				算数			
	正答数 14問中	差	正答率 (%)	差	正答数 16問中	差	正答率 (%)	差
本校	9.2		66.0		10.4		65.0	
県	9.6	-0.4	69.0	-3.0	10.0	0.4	62.0	3.0
全国	9.5	-0.3	67.7	-1.7	10.1	0.3	63.4	1.6

本年4月に本校6年生が受けました全国学力・学習状況調査の結果です。本校6年生は、国語で全国平均を下回ったものの算数においては、全国平均を上回りました。正答数で見ますと、県や全国との差はほとんどありません。2学期以降どの学年においても「後1問」にこだわって、授業終末での確認問題の実施や宿題等における課題プリントの選択制など子どもたちの学力向上に向け取り組んでいきたいと思ひます。

メディア・SNSの使用について

現代社会においては、スマホなどのメディアにより様々な問題が発生し、社会問題化しております。学校では本年度「メディアの9時OFF」や「家庭ルールの作成」といった取組を学校及びPTA目標に掲げておりますが、皆さんのご家庭ではどのように取り組まれていますか。

6月に行ったタイムスケジュールカードで明らかになった結果をご覧ください。

各学年の家庭学習時間及びメディア使用時間の平均値

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
家庭学習時間 (分)	34	32.6	47.2	40.1	50.1	46.5	41.7
メディア使用 時間(分)	92.1	89.6	74.9	66.9	120.6	96.6	90.1

このように、家庭学習時間に対してメディア時間の使用時間が大きく上回っていることが分かります。家庭学習は宿題だけではなく、読書や自分が学んでみたいことに取り組むことも含まれますので、そういった子どもの意欲や情操を養うような時間の使い方を考える必要性を感じます。

また、SNSを使用する際にマナーを守って使用できているでしょうか。学校では、総合的な学習の時間や学級活動の時間等でSNS使用時のモラルについて指導を行っています。SNSの情報は、時には送信した本人の意図しない形で拡散することもあり、多くの人を傷つけてしまうことがあるので最大限の注意が必要です。SNSを使用については次のような点に気を付ける必要があります。

- 1 スマホ使用の時間や場所を決めて、家族で守る。
- 2 常に画面の向こうに人がいることを意識する。
- 3 写真など、勝手に送信しない。
- 4 人の心を傷つける書き込みは絶対にしない。
- 5 無責任な配信で個人のプライバシーを侵害したり、尊厳を傷つけたりする配信は絶対にしない。

これらは子どもはもちろん、子どものお手本となる保護者の皆さん自身にも守っていただかなければなりません。親子で話し合っよりよく活用できるよう、意識を高めていただきたいと思います。

※今月号より、学校だよりは月初めに発行します。